



2024年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2023年11月10日

上場会社名 株式会社マナック・ケミカル・パートナーズ

上場取引所 東

コード番号 4360 URL <https://mcps.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役会長兼社長 (氏名) 杉之原 祥二

問合せ先責任者 (役職名) 財務室長 (氏名) 吉田 誠吾

TEL 03-5931-0554

四半期報告書提出予定日 2023年11月13日

配当支払開始予定日 2023年11月24日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第2四半期の連結業績(2023年4月1日～2023年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第2四半期	4,840	5.2	12		35	92.6	61	83.9
2023年3月期第2四半期	5,104		322		474		383	

(注) 包括利益 2024年3月期第2四半期 180百万円 (43.1%) 2023年3月期第2四半期 317百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第2四半期	7.70	
2023年3月期第2四半期	48.32	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第2四半期	14,576	11,213	76.9
2023年3月期	15,012	11,039	73.5

(参考) 自己資本 2024年3月期第2四半期 11,213百万円 2023年3月期 11,039百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期		7.50		7.50	15.00
2024年3月期		7.50			
2024年3月期(予想)				7.50	15.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日～2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	14,200	19.8	680	31.4	750	36.4	530	35.4	66.64

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年3月期2Q	8,625,000 株	2023年3月期	8,625,000 株
期末自己株式数	2024年3月期2Q	586,670 株	2023年3月期	652,663 株
期中平均株式数(四半期累計)	2024年3月期2Q	7,993,970 株	2023年3月期2Q	7,934,051 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

連結業績予想につきましては、2023年5月12日の「2023年3月期 決算短信」で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。尚、イスラエル情勢の緊迫化等、先行きに対する不透明感が一段と増す状況となったことから、現在、2024年3月期の通期連結業績予想の修正検討を行っております。業績予想につきましては、確定次第速やかに公表いたします。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における国内経済は、個人消費や設備投資が持ち直し、緩やかな景気回復が期待されるものの、世界経済においては、長期化するウクライナ情勢の緊迫化に伴う、原材料・燃料エネルギー等の価格高騰、為替変動等、依然として先行き不透明な状況が続いております。

このような環境の下で当社グループは、国内外の市場における顧客への取引深耕にグループが一体となり積極的に取組んでまいりましたが、難燃剤事業における需要減少の影響を受けた結果、当第2四半期連結累計期間における当社グループの売上高は4,840百万円（前年同四半期比△264百万円、5.2%減）、営業損失は12百万円（前年同四半期は営業利益322百万円）、経常利益は35百万円（同△439百万円、92.6%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は61百万円（同△321百万円、83.9%減）となりました。

セグメント別の経営成績は次のとおりであります。

①ファインケミカル事業

ファインケミカル事業につきましては、一部電子材料製品の需要は低調であったものの、医薬及び農薬関連製品の需要は比較的安定した需要を維持いたしました。

その結果、売上高は1,706百万円（前年同四半期比+53百万円、3.2%増）、セグメント利益は254百万円（同+128百万円、101.7%増）となりました。

②難燃剤事業

難燃剤事業につきましては、国内外の市場環境の変化、特に中国における消費が減退したことにより、電子材料部材や家電製品等に使用される一部プラスチック用難燃剤の需要が大幅に減少いたしました。併せて、原料価格の下落等に伴い販売価格が下落したことにより、売上高及び利益ともに大きく減少いたしました。

その結果、売上高は2,419百万円（前年同四半期比△426百万円、15.0%減）、セグメント利益は270百万円（同△395百万円、59.4%減）となりました。

③ヘルスサポート事業

ヘルスサポート事業につきましては、主力の人工透析用原料等は安定した国内需要を維持いたしました。

その結果、売上高は714百万円（前年同四半期比+109百万円、18.0%増）、セグメント利益は33百万円（同+16百万円、101.4%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べて435百万円減少し、14,576百万円となりました。これは主に、売掛金が減少したことによるものであります。

負債は、前連結会計年度末に比べて609百万円減少し、3,362百万円となりました。これは主に、原材料仕入等に伴う買掛金が減少したことによるものであります。

純資産は、前連結会計年度末に比べて174百万円増加し、11,213百万円となりました。これは主に、その他有価証券評価差額金が増加したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2023年5月12日の「2023年3月期 決算短信」で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

尚、イスラエル情勢の緊迫化等、先行きに対する不透明感が一段と増す状況となったことから、現在、2024年3月期の通期連結業績予想の修正検討を行っております。業績予想につきましては、確定次第速やかに公表いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,721	3,464
受取手形及び売掛金	3,032	2,232
電子記録債権	452	618
商品及び製品	1,876	2,390
仕掛品	521	478
原材料及び貯蔵品	835	748
その他	89	168
貸倒引当金	△3	△3
流動資産合計	10,527	10,098
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	585	581
機械装置及び運搬具(純額)	896	838
土地	711	711
建設仮勘定	126	183
その他(純額)	168	153
有形固定資産合計	2,488	2,468
無形固定資産	205	194
投資その他の資産		
投資有価証券	1,519	1,576
繰延税金資産	63	78
その他	208	160
投資その他の資産合計	1,790	1,815
固定資産合計	4,484	4,478
資産合計	15,012	14,576

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	2,361	1,951
短期借入金	290	365
未払法人税等	210	20
賞与引当金	173	202
その他	855	704
流動負債合計	3,891	3,244
固定負債		
繰延税金負債	47	88
その他	32	29
固定負債合計	80	117
負債合計	3,972	3,362
純資産の部		
株主資本		
資本金	300	300
資本剰余金	3,459	3,460
利益剰余金	7,566	7,568
自己株式	△474	△426
株主資本合計	10,852	10,902
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	180	292
繰延ヘッジ損益	0	△0
為替換算調整勘定	6	13
その他の包括利益累計額合計	187	304
非支配株主持分	—	6
純資産合計	11,039	11,213
負債純資産合計	15,012	14,576

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
売上高	5,104	4,840
売上原価	3,898	3,881
売上総利益	1,206	958
販売費及び一般管理費	883	970
営業利益又は営業損失(△)	322	△12
営業外収益		
受取利息及び配当金	22	20
為替差益	18	4
助成金収入	56	0
保険解約返戻金	32	14
その他	22	11
営業外収益合計	153	51
営業外費用		
保険解約損	—	2
その他	1	1
営業外費用合計	1	3
経常利益	474	35
特別利益		
固定資産売却益	0	—
投資有価証券売却益	48	48
特別利益合計	48	48
特別損失		
固定資産除却損	2	0
特別損失合計	2	0
税金等調整前四半期純利益	520	83
法人税、住民税及び事業税	150	44
法人税等調整額	△12	△24
法人税等合計	137	20
四半期純利益	383	62
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	1
親会社株主に帰属する四半期純利益	383	61

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
四半期純利益	383	62
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△66	111
繰延ヘッジ損益	△5	△0
為替換算調整勘定	6	6
その他の包括利益合計	△66	117
四半期包括利益	317	180
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	317	179
非支配株主に係る四半期包括利益	—	1

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	520	83
減価償却費	240	230
賞与引当金の増減額(△は減少)	4	29
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△7	—
受取利息及び受取配当金	△22	△20
支払利息	0	0
投資有価証券売却損益(△は益)	△48	△48
有形固定資産除売却損益(△は益)	1	0
助成金収入	△56	△0
売上債権の増減額(△は増加)	311	633
棚卸資産の増減額(△は増加)	△996	△383
仕入債務の増減額(△は減少)	333	△415
その他	85	36
小計	366	145
利息及び配当金の受取額	22	20
利息の支払額	△0	△0
法人税等の支払額	△72	△227
助成金の受取額	56	0
営業活動によるキャッシュ・フロー	372	△61
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△117	△359
有形固定資産の売却による収入	0	2
投資有価証券の取得による支出	△0	△8
投資有価証券の売却による収入	413	160
その他	3	△5
投資活動によるキャッシュ・フロー	300	△210
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	12	74
長期借入金の返済による支出	△1	—
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△2	△2
配当金の支払額	△59	△59
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の売却による収入	—	15
財務活動によるキャッシュ・フロー	△51	27
現金及び現金同等物に係る換算差額	△39	△12
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	581	△257
現金及び現金同等物の期首残高	2,039	3,721
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,621	3,464

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自2022年4月1日 至2022年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			
	ファインケミカル事業	難燃剤事業	ヘルスサポート事業	合計
売上高				
外部顧客への売上高	1,653	2,845	605	5,104
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—
計	1,653	2,845	605	5,104
セグメント利益	126	665	16	808

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	808
全社費用(注)	△486
四半期連結損益計算書の営業利益	322

(注) 1. 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない管理部門に係る費用等であります。

2. 前連結会計年度末より、各セグメントの実態をよりの確に把握することを目的として、各セグメントに対する全社費用の配分方法の見直しを行っております。

前第2四半期連結累計期間のセグメント情報は、変更後の全社費用の配分方法に基づき作成したものを開示しております。

II 当第2四半期連結累計期間(自2023年4月1日 至2023年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			
	ファインケミカル事業	難燃剤事業	ヘルスサポート事業	合計
売上高				
外部顧客への売上高	1,706	2,419	714	4,840
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—
計	1,706	2,419	714	4,840
セグメント利益	254	270	33	558

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	558
全社費用(注)	△571
四半期連結損益計算書の営業損失	△12

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない管理部門に係る費用等であります。

2024年3月期 第2四半期の業績状況（連結）



MCPs

(百万円)

6,000

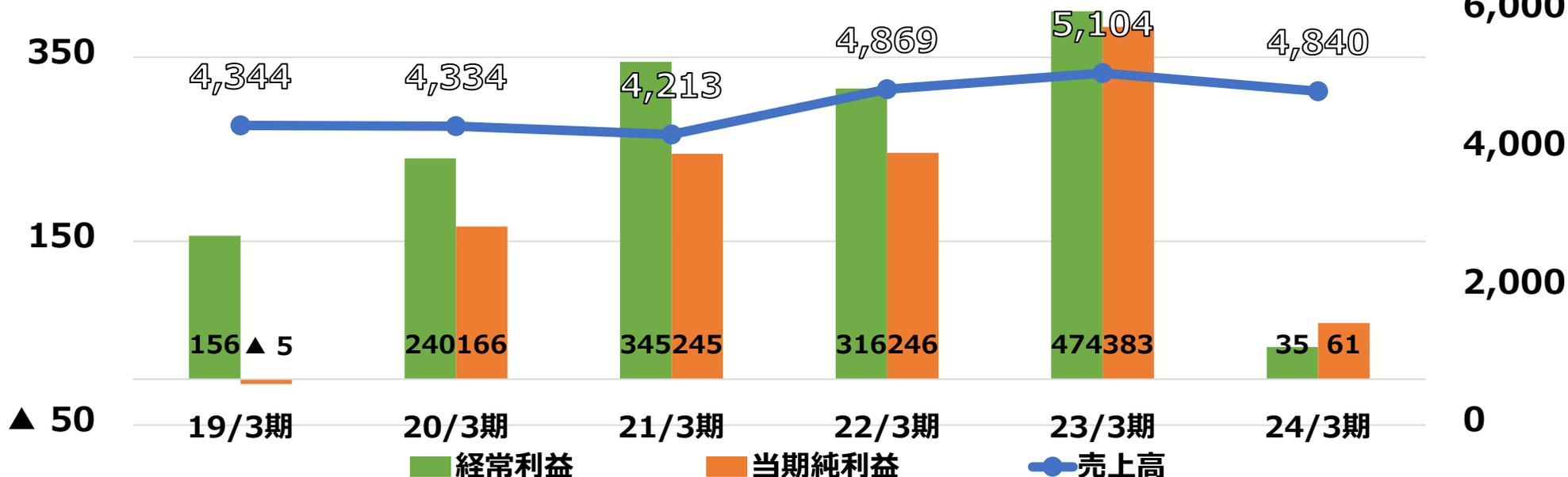
4,000

2,000

0

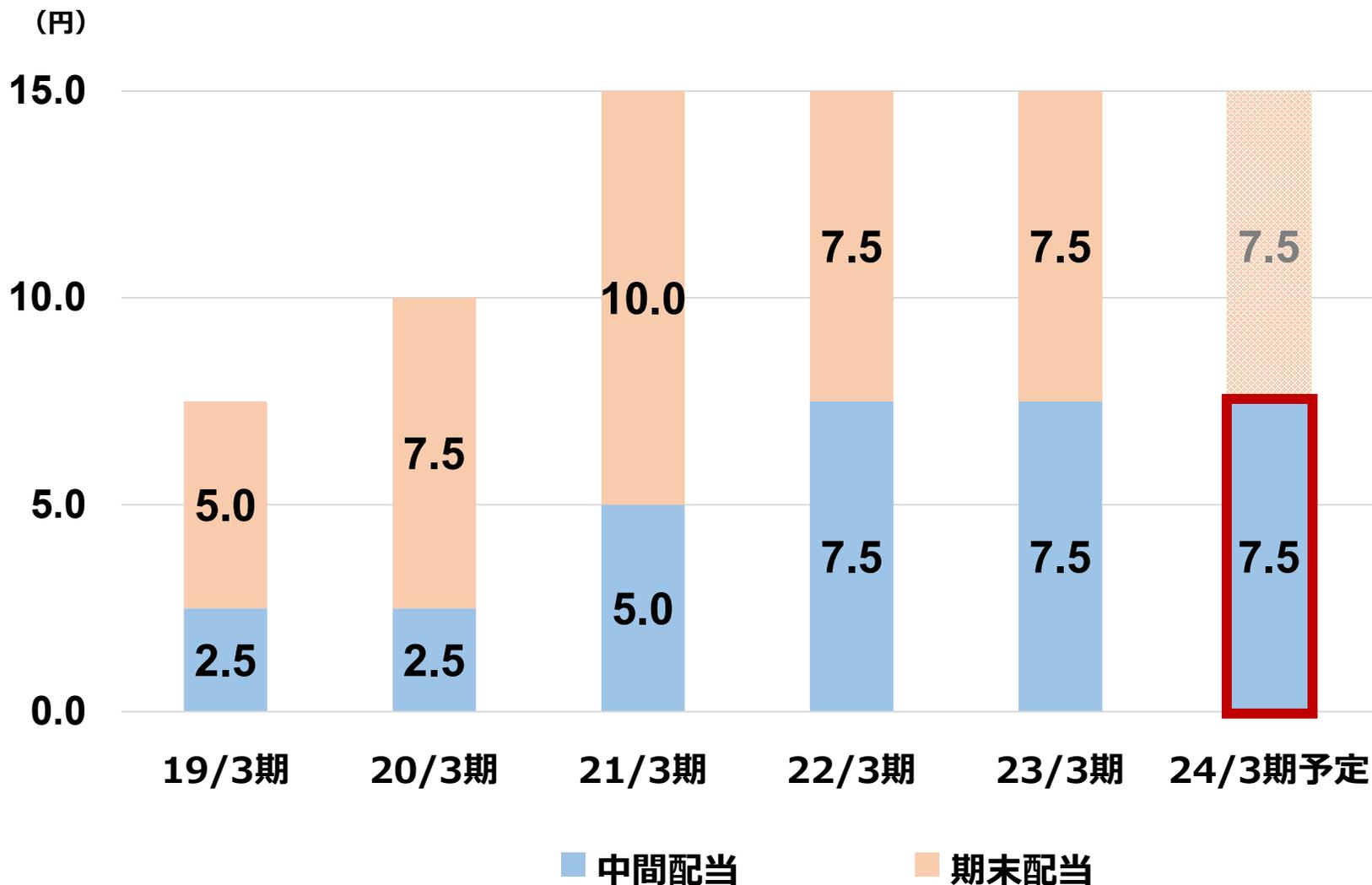
(百万円)

第2四半期連結業績推移



24/3期第2四半期の業績状況といたしましては、難燃剤事業では国内外（特に中国市場）における消費減退および原料価格の下落等に伴い販売価格が下落したことにより、売上高・利益ともに大きく減少いたしました。ファインケミカル事業では一部電子材料製品の需要が低調でありましたが、医薬や農薬関連製品は比較的安定した需要を維持いたしました。国際情勢の変化等事業に取り巻く環境の不透明感が強い中、計画の見通しを立てづらい状況ですが、現在24/3期の通期連結業績予想の修正検討を行っており、確定次第速やかに公表いたします。

2024年3月期 配当の状況



※2022年3月期 第2四半期末までの配当実績はマナック株式会社の数値であります。
※2024年3月期 期末配当は予想値であり、2023年5月12日公表値からの変更はありません。